

平成 28 年度 一般社団法人大阪ボート協会 事業報告書

1. 大阪地方各種選手権競漕並びに各種競漕会の開催

（1）レガッタ開催運営事業

- 4 月 16 日 17 日 第 69 回大阪シティレガッタ（大川）（111 クルー 559 名参加）
6 月 11 日 12 日 第 1 回西日本選手権競漕大会（浜寺）（126 クルー 335 名参加）
6 月 18 日 国民体育大会大阪府予選兼大阪府民大会（浜寺）（38 クルー 56 名参加）
8 月 27 日～28 日 平成 28 年度関西選手権競漕大会（浜寺）（274 クルー 718 名参加）
11 月 6 日 第 61 回大阪レガッタ（浜寺）（47 クルー 70 名参加）

（主な折衝）

駐車場・艇置き場等施設及び公園使用願い（高石市・水上警察署・高石市消防署）
宿泊関係（堺市高石市のホテル関係者）

- 11 月 1 日 第 60 回大阪レガッタ（浜寺）（47 クルー 72 名参加）

（2）登録審判の招集・派遣・研修等

審判委員会において登録審判の招集・派遣、審判研修会及び審判試験を実施した。

2. ボート競技に関する調査研究ならびに指導

（1）国体代表クルーの選抜及び強化

国民体育大会代表クルーへの大会出場助成を行った。また、成年男子・女子種目の選手の選抜及び合同練習会を開催し、成年男子 3 クルー、成年女子 1 クルー、少年男子 1 クルー、少年女子 1 クルーが本戦に進出。国体予選・本戦への出場補助を行った。

7 月 17 日 国民体育大会近畿ブロック大会（京都 琵琶湖）

10 月 6 日～9 日 第 71 回国民体育大会（岩手県 田瀬湖）

- 成年男子舵手つきフォア（決勝 8 位）
成年男子ダブルスカル（予選 4 位）、
成年男子シングルスカル（準決勝 3 位）
成年女子舵手つきクォドルプル（準決勝 4 位）
少年男子ダブルスカル（準決勝 4 位）
少年女子舵手つきクォドルプル（予選 5 位）

（2）安全確保支援事業

安全・事故情報の共有、関係団体等との調整を行った。

① 大川水域安全委員会の開催

大川を利用する団体を対象に、安全対策についての確認と情報交換を図るため、大川水域安全委員会を開催した。（12/10）

② 大阪市内河川（大川）の航行ルール改定の検討への参画

航行ルールについて審議している協議会の幹事会（大阪府、国土交通省、大阪市、大阪府警、NPO大阪水上安全協会が正式メンバー）にオブザーバーとして出席し、水面利用者として航行ルール改定への意見を述べてきた。近年は、府、警察等が合同で実施する「水上パトロール」に協力している。

水上パトロール 3 月下旬から 4 月上旬まで毎週末（当協会からは計 2 回協力）

③ 大阪府立漕艇センター利用者会議の実施

府立漕艇センター利用者からのヒアリングを元に浜寺水域の航行ルールを策定し、利用者会議の席上で航行ルールを周知した。また、高石市漁業協同組合より組合長をお招きし、漁協の視点から浜寺水域の利用についてのコメントをいただいた。(8/20)

3. ボート競技の普及発展等に関する諸事業

(1) 浜寺コース活用支援事業

以下のレース等開催時の水路用具の貸し出し、設営協力等を行った。

高校ウインターズカップ(2015/1/4-6、2016/01/4-6)、関西学生スプリングキャンプ(2015/3/8-11、2016/2/20-22)、インターハイ予選(5/15)、堺泉北港ドラゴンボートレース(6/19)、大阪市大・神戸大定期戦(7/3)、大阪大・名古屋大定期戦(7/10)、日本郵船社内レガッタ(10/16)、高校新人戦(10/29-30)、全国高校選抜ボート大会近畿地区予選会(11/5-6)、近畿高体連シングルスカル 6000m タイムトライアル(11/12-13)

(2) 高体連ボート専門部の支援

ウインターカップ(1/4~6) スプリングキャンプ(3/8~3/11)

(3) 府立漕艇センターの管理運営

4月より指定管理者を引き受け、漕艇センター管理運営業務を開始。前指定管理者である公益財団法人マリンスポーツ財団からの引き継ぎが殆ど受けられなかったため、一部で混乱も生じたが、利用者の方々からのご協力を得ながら、預かり艇の現状確認、貸艇時のルール策定などを進めてきた。大阪府教育委員会へは28年度第3四半期報告・29年度事業計画書、収支計画書など。種々の書類を提出。その他、府教委からの種々の調査にも適宜対応した。

(4) 桜ノ宮共同艇庫・管理棟運営管理

使用料の徴収、光熱費の支払い、占用許可手続きを行うとともに、艇庫内整理、ナックル艇の管理を行った。その結果、ほぼ全ての艇の所有者が判明し、適正な利用料金支払いに向けて取り組み中。

(5) 浜寺コース水路備品・モーターボート管理

ブイ等水路備品の維持補修、船外機整備等を行った。モーターボートの船外機の実質的な寿命が近づいているためか、故障が多くて都度対応している。

(6) その他普及イベントの開催

4月16日 親子ボート体験教室(桜ノ宮大川)(105名参加)

4. その他必要な事業

① 選手・団体登録手続き

② 会議の開催

理事会

H28.1.29 総会招集、総会議案、28年度事業計画等について

H28.4.8 決算期の変更について、代理人の資格

H28.11.11 総会日程、船外機他修理費用

臨時社員総会

H28年6.30 代理人の資格、事業年度及び会計年度の変更

総務委員会、施設委員会等(1/29、3/4、4/8、5/20、6/30、7/29、9/2、9/30、11/11、1/13、2/10、3/31)

③ 関係団体の会議等への出席、レガッタ等への協力

〔日本ボート協会〕	総会、評議員会、審判委員会・施設委員会
〔関西ボート連盟〕	評議員会、常任理事会、関西ボート連盟主催レースの開催協力 (朝日レガッタ、関西漕艇選手権大会兼浜寺杯レガッタ) 近畿圏各協会合同開催による安全講習会
〔大阪体育協会〕	理事会・評議員会、強化コーチ会議・普及委員会
〔大阪市体育協会〕	評議員会
〔大阪水上安全協会〕	総会・理事会・安全委員会

平成 28 年度 一般社団法人大阪ボート協会 事業報告附属明細書

1. 大阪地方各種選手権競漕並びに各種競漕会の開催

① レガッタ開催運営事業

項目	収入	支出
市委託金収入（シティレガッタ）	450,000	277,219
出漕料収入・競漕会費（シティレガッタ、国体府予選、大阪レガッタ、初漕ぎ）	1,802,810	352,704
関西選手権経費収入・支出	276,110	320,978
西日本選手権経費収入・支出	1,442,500	1,013,054
保険料	328,980	272,740
（合計）	4,300,400	2,236,695

② 登録審判の招集・派遣・研修等

項目	収入	支出
審判収入	216,600	
協会運営費 審判		217,157

2. ボート競技に関する調査研究ならびに指導

国体代表クルーの選抜及び強化

項目	収入	支出
国体関係収入（助成金等）	2,253,000	
国体関係		2,406,320
協会運営費 強化		1,672,323
（合計）	2,253,000	4,078,643

3. ボート競技の普及発展等に関する諸事業

① 浜寺コース水路備品・モーターボート管理

項目	収入	支出
水路備品使用料収入	1,882,800	
協会運営費 水路		882,270
（合計）	1,882,800	882,270

② 府立漕艇センター指定管理業務

項目	収入	支出
助成金、事業収入	11,359,933	
経費支出（人件費、光熱水費、委託料等）		11,327,890

③ 堺・高石市民レガッタの開催支援

項目	収入	支出
出漕料収入 堺・高石市民レガッタ収入	0	
競漕会費 堺・高石市民レガッタ		0

④ 桜ノ宮共同艇庫・管理棟運営管理

項目	収入	支出
桜宮艇庫収入	2,822,400	
桜宮艇庫関連		3,599,396

4. その他必要な事業

① 選手・団体登録手続き

項目	収入	支出
社員・加盟費収入	1,386,000	
加盟費		802,600

② 関係団体の会議等への出席、レガッタ等への協力
その他協会運営事業

項目	収入	支出
大阪市体育協会収入	115,000	
大阪体育協会収入	634,000	
賛助金収入	248,000	
堺コンベンション協会収入	100,000	
雑収入・受取利息収入	55,416	
協会運営費 事務費（強化、水路、審判除く）		2,954,104
減価償却費		455,841
（合計）	1,152,416	3,409,945
全事業合計	25,373,549	26,554,596
当期経常増減額		▲ 1,181,047